

【令和3年度各会計予算】

1 一般会計	3年度予算額	前年度予算額	伸び率	増減額
	千円	千円	%	千円
	71,100,000	72,060,000	△ 1.3	△ 960,000

2 特別会計	3年度予算額	前年度予算額	伸び率	増減額
	千円	千円	%	千円
	40,763,000	40,609,000	0.4	154,000

① 国民健康保険事業	20,972,000	21,175,000		△ 203,000
② 土地取得事業	63,000	120,000		△ 57,000
③ 介護保険事業	17,000,000	16,624,000		376,000
④ 後期高齢者医療事業	2,728,000	2,690,000		38,000

3 企業会計	3年度予算額	前年度予算額	伸び率	増減額
	千円	千円	%	千円
	29,269,000	28,010,000	4.5	1,259,000

① 病院事業	12,413,000	12,604,000		△ 191,000
② 水道事業	6,269,000	5,575,000		694,000
③ 下水道事業	10,587,000	9,831,000		756,000

4 全会計合計	3年度予算額	前年度予算額	伸び率	増減額
	千円	千円	%	千円
	141,132,000	140,679,000	0.3	453,000

各会計のポイント

一般会計

令和3年度一般会計予算は、前年度に比べ9億6,000万円の減となっています。これは、第5次沼津市総合計画の初年度であることから、スクラップ&ビルドによって事業の見直しを図りつつ、計画を着実に推進するための経費を予算化したことや、新型コロナウイルス感染症対策経費や学校給食の公会計化に係る経費などが増加した一方で、戸田・長井崎の小中一貫校整備などの事業の完了や、国の補正予算に基づく令和2年度補正予算による普通建設事業の前倒しなどにより事業費が減少したことなどによるものです。

特別会計(4事業)

◆国民健康保険事業特別会計

県への納付金が減少したことなどから、前年度に比べ2億300万円の減となるものです。

◆土地取得事業特別会計

土地取得事業特別会計の有する土地を一般会計が取得するもので、前年度に比べ5,700万円の減となるものです。

◆介護保険事業特別会計

高齢化の進行による要介護等認定者数の増加に伴い、保険給付費が増加したことなどから、前年度に比べ3億7,600万円の増となるものです。

◆後期高齢者医療事業特別会計

被保険者数の増加などに伴い、後期高齢者医療広域連合への納付金が増加したことから、前年度に比べ3,800万円の増となるものです。

企業会計(3事業)

◆病院事業会計

医療機器の更新等に係る建設改良費が減少したことなどから、前年度に比べ1億9,100万円の減となるものです。

◆水道事業会計

柳沢水源地電気設備更新工事等に係る建設改良費が増加したことなどから、前年度に比べ6億9,400万円の増となるものです。

◆下水道事業会計

中部浄化プラント他設備の長寿命化等に係る建設改良費が増加したことなどから、前年度に比べ7億5,600万円の増となるものです。